

令和9年度京都府公立高等学校入学者選抜
京都府立城南菱創高等学校 教養科学科 学校個別検査について

【出題方針等】

本校教養科学科の学校個別検査は、国語、数学、英語の3教科の個別学力検査とし、中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、以下の観点について本校独自の問題により評価する。

- ・ 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着
- ・ 資料やデータ等を多面的・多角的に読み取り、論理的に考察する力
- ・ 様々な知識及び技能を関連付けながら課題を発見し、その解決に向けて考えを構築する力
- ・ 日常生活や社会的事象、科学的な事象等に関心を持ち、自らの考えを表現する力
- ・ 総合的な思考力・判断力・表現力

【国語】 検査時間 50 分

○出題の方針

中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、現代文及び古文の読解を通して、文章の構成や主張を的確に捉える力及び根拠に基づいて自らの考えを表現する力を、本校独自の問題により総合的に評価する。

○問題の構成

- ・ 大問数は2題で構成する。
- ・ 大問1は現代文、大問2は古典（古文）の問題とする。
- ・ 出題形式は、選択式問題及び記述式問題とする。

○大問1（現代文）

- ・ 文章の構成や論理展開を踏まえ、内容の概要や要点を的確に捉える力を評価する。
- ・ 理解した内容について、問いに応じて適切に表現する力を評価する。
- ・ 図表や会話文など、多様な形式の資料を読み取る力を評価する。
- ・ 漢字や語句の意味等、語彙に関わる基礎的・基本的な力を評価する。
- ・ その他

○大問2（古典）

- ・ 歴史的仮名遣い等、古典理解に必要な基礎的な知識・技能を評価する。
- ・ 本文の概要や要点を捉える力を評価する。
- ・ 読み取った内容について、問いに応じて適切に表現する力を評価する。
- ・ 図表や会話文など、多様な形式の資料を読み取る力を評価する。
- ・ その他

【数学】 検査時間 50 分

○出題の方針

中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、基礎的な計算技能を土台として、数量や図形の間を論理的に捉え、複数の知識を関連付けて課題を解決する力を、本校独自の問題により総合的に評価する。

○問題の構成

- ・ 大問数は5題で構成する。
- ・ 大問1は小問集合とする。
- ・ 出題形式は主に記述式問題とし、一部に論述を含む。

○大問 1（小問集合）

- ・数量や図形に関する基礎的・基本的な知識及び技能を評価する。
- ・「数と式」「図形」「関数」「データの活用」の各領域から出題する。
- ・数量や図形などに関する、基礎的・基本的な力を問う。

○大問 2～5

- ・出題された問題文の内容を、正しく読み取る力を問う。
- ・与えられた条件を、数式で表現する力を問う。
- ・ある程度速く、正確に計算をする力を問う。
- ・論述を含む問題に関しては、丁寧に表現する力を問う。

【英語】 検査時間 50 分

○出題の方針

中学校学習指導要領の趣旨を踏まえ、会話文や説明文などの実用的な英文を読み取り、情報を理解し活用する力を、本校独自の問題により評価する。

なお、英作文については、1 文程度で表現する記述問題を出題する。また、リスニング問題は実施しない。

○問題の構成

- ・大問数は 3 題で構成する。
- ・大問 1 は会話文、大問 2 及び 3 は長文読解とする。
- ・出題形式は、選択式問題及び記述式問題とする。

○大問 1（会話文）

- ・コミュニケーションの基礎となる知識及び技能を評価する。
- ・場面や目的に応じて、適切な語彙や文法を用いて表現する力を評価する。

○大問 2・3（長文）

- ・出題された本文の概要・要点を捉える力を問う。
- ・語句や文法などに関する知識が身についているか問う。
- ・必要な情報を整理して読み取る力を問う。
- ・その他